

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	水道課	事業No.	367
事務事業名		会計	水道事業会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める	
	分野別計画			飯田市水道ビジョン	
				飯田市水道事業経営戦略	
法令・例規等			水道法第2条		
			水道法第4条		
			水道法第5条		
事業目的	対象	上水道事業			
	意図	飯田市の上水道利用者が安心して水道水を利用できるよう、水道施設の整備をすすめ、適切に施設の維持・管理を行う。			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
	○水道水安定供給のため3箇所の施設整備を行いました。 ・令和2年度竣工予定の妙琴浄水場は、管理棟・浄水池の建屋（建築、電気、機械、空調・給排水）が完了しました。 ・上黒田配水池のポンプ設置によって、上郷第1配水池（野底浄水場系）へ砂払浄水場系の送水が可能になりました。 ・上郷第4配水池の更新は、県が施工する座光寺SICアクセス道路の進捗に合わせて事業を進めました。 ○鉛製給水管布設替事業は、事業進捗率82.3%となり、面的整備がおおむね終了しました。 ○老朽管更新整備事業は、実耐用年数を超過した管路1.8kmの布設替を実施しました。		妙琴浄水場更新整備事業				859,469
			上黒田配水池ポンプ設置事業				23,100
			上郷第4配水池更新整備事業				497
			鉛製給水管布設替事業				103,511
			老朽管更新整備事業				110,437
			その他の経費				2,411,857
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	
	水道水安定供給のために整備する施設	箇所	3	3	2	2	
1年度決算(千円)	予算額	3,964,800	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	3,508,871	(地) 上水道事業（充当率75～100%）				
	財源の状況	国庫支出金	2,473	(国) 生活基盤施設耐化交付金（1/4）			
		県支出金	0	(そ) 一般会計繰入金			
		地方債	547,700				
		その他	493,027				
一般財源	2,465,671						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大	中	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	71	3	0	0	0	0	1,824,800	1,748,377	水道事業費用
2	71	7	0	0	0	0	2,140,000	1,760,494	水道事業資本的支出
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	老朽化した施設・管路の更新や耐震化を加速する必要があります。
上記の課題解決のための有効策	飯田市水道事業経営戦略に基づき、着実に事業を実施する必要があります。
次年度に向けての取り組み	飯田市水道事業経営戦略に基づき、事業の適切な進行管理を行います。